

## 「本の屋台」完成！

3月25日(土)、メイトム宗像で、移動する本棚「本の屋台」の完成お披露目会を行いました。今年の2月から全4回にわたり「本の屋台プロジェクト」を宗像市民図書館とNPOむなかた市民フォーラムが協働で実施。市内外から参加者が集い、「本の屋台」完成に向けて、ワークショップをしたり伊万里市民図書館を視察したりしてイメージをふくらませ、作製しました。

この日は、参加者がお気に入りの本を持ち寄って互いに紹介。「本の屋台」を囲んで素敵な交流ができました。



組立式の構造。屋台なので、土台にはリヤカーを使っています。



今後は、地域のイベントなどで活用する予定です。



“屋台カフェ”も登場！



参加者全員が、自分の好きな本を紹介。



## 高校生へのおすすめ本リスト フィクション編



市民図書館では、「高校生へのおすすめ本リスト フィクション編」を作成しました。前回発行のノンフィクション編に続き、今回は小説の中から、多感な過渡期を過ごす高校生にぜひ読んでほしい本を選びました。リストは、市民図書館全館で配布のほか、図書館のホームページにも掲載しています。



ノンフィクション編もあわせてご活用ください。

4月23日～5月12日は  
**こどもの読書週間**  
4月23日は  
**子ども読書の日**




## 今月のおすすめ本

「高校生へのおすすめ本リスト フィクション編」より



『天盆』 王城夕紀／著  
中央公論新社 2014年



盤戯「天盆」の覇者が政治の中枢を担う小国「蓋」。貧しい夫婦に拾われた主人公「凡天」は10歳の時、家の事情で天盆大会に出場することになる。対局で異様な才能を表したことから凡天の運命が回り始める。